

令和5年8月28日

保護者様

京都市立紫野小学校
校長 吉岡 正重

夏季における教育活動等につきまして

晩夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

2学期が始業し、学校生活が再開しました。引き続き厳しい暑さが続いており、暑さに伴う事故も報告されているところです。今後の学校活動においても、児童の健康と安全を第一優先するとともに気象情報や日本スポーツ協会の指針に十分懸案し、活動を精査しながら取り組んでまいりたいと考えております。ご理解の程をよろしくお願いいたします。

| 暑さ指数（WBGT） | 運動を伴う学習活動 | 休み時間等 | 運動部活動 |
|---------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|
| 暑さ指数 31 以上 危険 運動は原則中止 | 中 止 （内容や場所の変更） | 中 止 | 中 止 |
| 暑さ指数 28～31 未満 厳重警戒 激しい運動は中止 | 頻繁に休息をとり 水分の補給を行う。 | 頻繁に休息をとり 水分の補給を行う。 （放課後は中止） | 頻繁に休息をとり 水分の補給を行う。 |
| 暑さ指数 25～28 未満 警戒 積極的に休息 | 積極的に休息をとり、 適宜 水分を補給する。 | 積極的に休息をとり、 適宜 水分を補給する。 | 積極的に休息をとり、 適宜 水分を補給する。 |

（※ 6 月下旬配布のお知らせも併せてご確認ください）

学校によって地理的条件などが異なり、気温そのものも差があるため、環境省熱中症予防情報サイトに表示される「暑さ指数の実況と予測」を参考に、また、実施場所の状況を考慮して、中止の判断をいたします。このため、中止の基準が学校によって異なることもあることをご理解ください。

学校教育上必要となる屋外での活動においては、積極的に休息と水分補給の時間を確保しながら、引き続き安全を最優先して取り組んでまいります。

また暑熱対策として、冷感タオルや保冷剤等の活用などもご検討いただいております。ただし事故防止のため、活動内容によってはタオル等の脱着を指示することがありますことをお知りおきください。不明な点等は遠慮なくご相談ください。なおハンディファン等の機器の使用は、事故防止のため控えてください。

～以下の点につきまして、ご家庭のご協力をお願いいたします～

- ご家庭での健康状態を観察していただくようお願いします。特に下痢、睡眠不足、前日に体調不良のときには、無理をせずゆっくり休むようにしてください。また、登下校中において熱中症等、体調が悪化することもありますので、十分にご注意ください。
- 必ず朝ごはんを食べてから、登校させてください。
- 十分な量のお茶をお持ちせください。（学校の水道水も飲用できます。）